



## SPH事業成果発表会

12月18日(水)新潟県民会館小ホールにて、本校のSPH事業3年間の成果発表会を行いました。管理運営機関高等学校教育課指導第二係長頓所様よりご挨拶いただき、本校職員による事業概要、評価についての説明のあと、生徒による「学科横断型課題研究(エコハウスを中心とした協働)」、「学科横断型総合的な学習の時間」「国際社会貢献活動」「地中熱利用課題研究(ロードヒーティング実践)」について発表しました。最後に運営指導委員の阿部様よりご講評をいただき終了しました。



【高等学校教育課  
指導第二係長頓所様ご挨拶】



【学科横断型課題研究】



【学科横断型総合的な学習の時間】



【国際社会貢献活動】



【地中熱利用課題研究】



【県総合技術研究所  
研究開発センター長阿部様ご講評】

### 【聴講生徒の感想スキルアップシートより】

- ・ 良い3年間だった。大変なことも多かった。
- ・ 2年のSPHは学ぶことが多かった。3年生の自分の取組以外のグループがどんなことをやっていたのかわかることができ良かった。
- ・ 3年間の活動を振り返ることができ、身についた力を再確認した。
- ・ 発表者の話し方がとても上手で凄いなと思った。参考になった。
- ・ 今まで学校全体でやってきたことが評価されてうれしく思った。
- ・ 3年間SPHに取り組んで、自分の科の勉強もできたし、他の科の勉強も深く学べた。
- ・ 発表の仕方やパワーポイントの造り方が勉強になった。課題研究発表会の準備に活かしたい。
- ・ 他のグループのやっていたことがわかりました。知らない活動も有り聴いて良かった。
- ・ 海外のニュースにも目を向けていきたいと思った。



### 【職員の感想】

聴講した生徒から回収したスキルアップシートのほとんどすべての感想が3年間の取組みに対して肯定的な感想であった。この取組の中心である現3年生は、SPHの活動で外にで多くの経験を積んだ成果もあり、校外の集団行動や振り返りのレポートの提出、人の話を聴いたり、説明したりすることに関して優れていると感じた。

発表のやり方や、3年生の取組みについては参考になることが多いので、今回聴講できなかった生徒(1年生2年生)にも成果を共有する場面を設けたいと思った。